



塚本小学校

所在地:〒532-0026 淀川区塚本3-5-6
電話:06-6303-5992 FAX:06-6303-6755
校長名:森 政人



塚本小学校 検索

校長先生からのメッセージ

「豊かな人間性を育み、強くまじめに明るく生きぬく子どもを育てる」を学校教育目標として、教職員一同一丸となり、教育活動を推進しています。「一生懸命考える子」「心豊かな子」「元気な子」「主体的に動ける子」「気持ちよくあいさつする子」を育てることをめざして、子どもたちの持つ「力」や一人一人の可能性を伸ばし、豊かな人間性を育む教育活動を展開しています。望ましい人間関係を構築し、めまぐるしく変化する社会の中で、子どもたちが正しい判断力と表現力を身につけ「生き抜く力」を身につけてほしいと願っています。

● 学校運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を77%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.2ポイント減少させる。
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より0.1ポイント向上させる。

【学びを支える教育環境の充実】

- 小学校学力経年調査における「インターネットや生成AI、SNS等を活用するときに、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を84%以上にする。
- 年間を通じ、夏季休暇全日に加え、年休を5日以上取得した教員の割合を90%以上にする。

● 令和7年度全国学力・学習状況調査結果

	国語	算数	理科
学 校	64	54	49
大阪市	65	58	55
全 国	66.8	58.0	57.1

● 学力の状況と学力向上に向けた取組

令和7年度全国学力・学習状況調査において、国語科の平均正答率は64%で、大阪市を1ポイント全国を2.8ポイント下回った。算数科は54%で、大阪市・全国ともに4ポイント下回った。理科は49%で、大阪市を6ポイント全国を8.1ポイント下回った。昨年度より算数科の研究に取り組み、基本的な授業の展開の仕方やICT機器の活用、効果的な発問を生み出す教材研究について実践を重ねてきた。今年度も、主体的に考え、共に学び合う子の育成を軸に研究を深める。

● 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男 子	14.85	17.79	34.98	39.41	40.43	9.51	138.53	18.65	50.33
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全 国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女 子	15.33	17.79	39.26	39.13	32.41	9.75	127.57	13.03	53.27
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全 国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

● 体力の状況と体力向上に向けた取組

体力合計点について、男子は全国・大阪市平均とともに下回る結果となった。しかし女子は、全国平均には及ばなかったが大阪市平均より0.69ポイント上回っている。男女ともに長座体前屈は全国・大阪市平均を上回っており、反復横跳び・50m走についても、男子は全国にあと少し及ばなかったものの、女子は全国・大阪市平均を上回っている。今年度も、体力づくりカードの作成や、大なわ週間・運動能力up週間などの取組を実施したり、体育の授業の最初5分に強化する運動の時間を設けたり、遊びや運動を通した体力づくりを行っている。

塚本の教育のキャッチフレーズ

つ … 「つながる」

子ども同士がつながる。
学校・家庭・地域・関係諸機関がつながる。

か … 「(自ら) かんがえる」

も … 「もち味を活かす」

と … 「トライする」



◆自分も人も大切にできる子どもになれるように

人を大切にしようとする価値観を強くもってほしいと願って、様々な教育活動を展開しています。自分の力を高めることで自分に自信をもつとともに、周囲の人に寛容な態度で接することができるように、教科の学習・道徳・人権教育・体力の向上と健康習慣の定着に取り組みます。

◆たてわり班の仲間づくり・望ましい人間関係づくり

1年生から6年生までの全605名の子どもたちが、18のたてわり班に分かれて、学校全体の仲間づくりをめざしています。たてわり班での活動は、それぞれの児童が自主的自発的にリーダーシップとフォローシップを発揮しながら、集団で活動する環境づくりを体得していく場です。この異学年とのふれあいの場において、成就感や満足感を味わい自分自身の有用性を感じることができるので、自尊感情が高まることにも繋がっています。



◆あいさつ運動

学期ごとに「あいさつ週間」を設定し、児童会の代表の児童が学校の玄関で登校してきた児童に「気持ちのよいあいさつ」をしています。自分から挨拶できる習慣が身に付くよう取り組んでいます。日本語だけでなく、英語や中国語、ベトナム語、ネパール語などのあいさつも取り入れています。



◆体力向上の取り組み

なわとび週間やかけ足週間など子どもたちの体力向上のために様々な取組を行っています。大なわ週間では、各学級で跳べた回数を競い合って、体力の向上に努めています。



塚本小
QRコード

